

**現金であるものをすべて選び、<>に記号を書きなさい。また、読み方を（）に書きなさい。**

A 硬貨（ ）

B 他人振出小切手（ ）

C 売掛金

D 送金小切手（ ）

E 郵便為替証書（ ）

F 紙幣（ ）

G 自分振出小切手

H 期限到来後の公社債利札

I 期限到来前の公社債利札

J 配当金領収書（ ）

現金になるもの・・・< >

**<①から⑦の仕訳を作成した上で、残高試算表を作成し  
なさい。その後、精算表を<sup>かんせい</sup>完成させなさい。>**

<仕訳帳>

① スーパーの会社をはじめるために、株主<sup>かぶぬし</sup>から 100,000 円の出資<sup>しゅっし</sup>を受け、普通預金に預け入れた。

(借)

(貸)

② スーパーで販売するために、農家<sup>のうか</sup>からきゅうりを 500 円で仕入れ、代金は掛とした。

(借)

(貸)

③ ②で仕入れたきゅうりを、C商店<sup>しょうてん</sup>に 5,000 円で販売し、代金はC商店振り出しの小切手を受け取った。

(借)

(貸)

④ スーパーの休憩<sup>きゅうけい</sup>スペースで使っていた備品 1,000 円が火災で消失した。(借)

(貸)

⑤ 現金 300 円が盗難にあった。

(借)

(貸)

⑥ 銀行から 10,000 円を借り入れて、当座預金に預け入れた。

(借)

(貸)

⑦ スーパーの水道代 1,000 円を小切手を振り出して支払った。

(借)

(貸)

<試算表>

残高試算表

借方 (円)	勘定科目	貸方 (円)
	現金	
	普通預金	
	当座預金	
	備品	
	買掛金	
	借入金	
	資本金	
	売上	
	仕入	
	水道光熱費	
	( )	
	( )	
	合計	

<精算表>

残高試算表			損益計算書		貸借対照表	
勘定科目	借方 (円)	貸方 (円)	借方 (円)	貸方 (円)	借方 (円)	貸方 (円)
現金						
普通預金						
当座預金						
備品						
買掛金						
借入金						
資本金						
売上						
仕入						
水道光熱費						
( )						
( )						
当期 ( )						
合計						